

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ティーバージム（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 13日		～ 2025年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 2月 13日		～ 2025年 3月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 2月 13日		～ 2025年 3月 1日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・当事業所（放デイ）を利用している利用児のみ訪問支援を行うことで、個々の特性や合理的配慮点を理解した状態で学校での支援を行えること。	・放デイでの支援で有効な支援をお伝えすることで、利用児や先生方の負担が少なくなることを意識している。	・放デイでの支援にて、学校等でも活かせる支援を拡張していき、学校で実行することで、より利用児や先生方の負担軽減を図っていきたい。
2	・訪問時に先生方と振り返りを行うのではなく、別の時間帯や別日で先生の時間に余裕がある時に振り返りを行うことで、先生方の負担も少なく、共有がしやすいこと。	・ゆっくりと振り返りを行うことで、先生方とより情報の共有や支援のフォーカスが行いやすい。	・先生方がより取り入れやすい支援方法の提案を目指し、支援方法の精査を行っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・当事業所（放デイ）を利用していないお子様へのアプローチが行えていない。	・初めて関わるお子様に対し、特性のキャッチやアセスメント、信頼関係の構築に時間を要し、有効な支援に至るまでに時間がかかる。	・観察力、洞察力、支援方法の拡張など、支援者のスキルアップを進め、初めてのお子様への支援でも早期にアプローチ出来るように取り組む。
2			
3			